

小学校 高 学年<5 - (16)>

学 年	5年	時 間	社会科「わたしたちの生活と環境」 1 わたしたちの生活と森林④	時 期	2月	時 数	1時間(45分) (第4時/全5時間)
本時目標		<ul style="list-style-type: none"> 森林資源の働きに関心を持ち、意欲的に調べることができる。 森林が国土の保全や水資源の涵養などに重要な働きをしており、その保護や育成が必要であることを知り、環境保全のためにできることを考えることができる。 					
資料・準備		スライドや写真、ワークシート、模型実験材料等					

展開 (第4時 森林の働きと利用)

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	1 前時までの学習や国語の学習を思い出す。 ◇森林はどんな働きをしていますか。	○水源涵養機能、生物の生活空間、木材の生産(家、道具、薪や炭)、山崩れや水害から守る
	森林にはどんな働きがあり、森林資源はどのように利用されているだろう。	
展 開	2 森林にはどんな働きがあり、森林資源はどのように利用されているか話しあう。 ◇森林にはどんな働きがあり、森林資源はどのように利用されているでしょう。生活と結びつけて考えてみましょう。(ワークシートに記入)	○生活と結びつけて考え、ワークシートに記入して話しあう。 ○国語「森林のおくりもの」で学習したことを生活と結びつけながら考えさせる。 ○ワークシートに記入後、PPスライドでみんなと一緒に考えさせる。 ○森林の水源涵養機能の実験等で働きを実感させる。
	3 これからの林業では何が大切か考える。 ◇2つのグラフから、人工林と天然林の面積や量はどうか変化しているといえるでしょう。 ・面積は変化なし ・量は増加、特に人工林が増加している ・人工林がなぜこんなに増えているのだろう ◇森林を守り育てるために大切なことを考えてみましょう。	○2つのグラフから、人工林と天然林の面積や量はどうか変化しているか読み取らせる。 ○面積の変化がないのに、なぜこんなに量が増えているのか。特に人工林が増えているのか考えさせたい。 ○理由を考えさせることにより、県や国の計画管理、その必要性について考えさせる。
ま と め	4 本時のまとめと次時学習内容を確認する。	○全員が次時の学習内容を意識できるようにさせる。

関 連 す る 教 科 ・ 領 域 等	(社会科)「わたしたちの国土」4月～5月 (理科)「台風と気象情報」9月 「流れる水のはたらき」10月 (国語)「森林のおくりもの」11月
協 力 団 体	